

秋田県男女共同参画情報誌

# LaVita

ラ ヴィータ：イタリア語で“生命・人生・生活”

最終号

vol. 91

2016年2月29日発行



男女イキイキ職場宣言事業所  
「株式会社 秋田銀行」  
飯澤 朋美さん  
中田 麻理さん

[特集1] 「日本女性会議2016秋田」  
プレイベント ~第25回秋田市男女共生フォーラム~

[特集2] 「和崎ハル」を知っていますか?  
劇団わらび座ミュージカル「ハルらんらん♪和崎ハルでございます」

◎ ラ ヴィータな人々  
パパ'sサークル横手 ピーターパン

◎ 男女イキイキ職場訪問  
株式会社 秋田銀行(秋田市)

◎ 市町村情報 (湯沢市)

◎ INFORMATION

LaVita [ラヴィータ] vol.91

2016年2月29日発行  
あきたの女性 初刊平成元年6月20日

編集・発行／秋田県生活環境部男女共同参画課  
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号 TEL.018-860-1555 http://www.pref.akita.lg.jp/(美の国あきたネットのトップページ)



LaVita 編集部

『La Vita』を読んでのご意見・ご感想をお寄せください。お待ちしています。



いんふおめ～しょん  
information

「LaVita」は、今号が最終号となります

平成元年に「あきたの女性」という誌名で婦人情報誌を創刊し、婦人問題に関する啓発を中心に情報を発信してきました。「男女共同参画社会基本法」が公布された平成11年、創刊10周年を迎えた事を機に「LaVita」に改称し、男女共同参画情報誌として発行してきました。これまで取材に御協力いただいた皆様、そして支えていただいた多くの読者の皆様に、改めて感謝申し上げます。



ポータルサイト  
「あきた女性の活躍応援ネット」ができました

平成28年2月末からポータルサイトを開設し、県内外の男女共同参画や女性の活躍推進に関する情報を発信していきます。

地域で活躍している方々や、働きやすい職場づくりに取り組む企業等を紹介し、情報共有の場として活用を図ります。

ぜひ、ご活用ください。

## 編集後記

平成元年の創刊以来、長く編集に関わらせていただいたことに感謝です。情報誌からポータルサイトへの移行は、時代の先を見据えたものなのでしょう。とはいえ、男女共同参画社会の実現は、未だ道半ばです。これからも地域で、職場で、家庭で、一緒に歩を進めていきましょう。今まで取材にご協力くださった方々、ご愛読くださった皆様、本当にありがとうございました。  
(佐藤 万里子)

紙媒体がまたひとつ姿を消すことに寂しさを感じています。輝き、活躍する秋田の女性たちと、それを支える男性、家族、企業、地域…。LaVitaはたくさんの人たちを紹介してきました。出会い、学ばせていただいたすべての方々に感謝します。  
(坂本 佐穂)

これまでの編集を振り返って一番に感じるのは、秋田には素敵な人たちが本当にたくさんいるということ。誌面にご登場いただいた皆さん、制作スタッフの皆さん、そして読者の皆さん、どうもありがとうございました。  
(伊藤 美生)

TEL 018-860-1555 FAX 018-860-3895

Mail persons@pref.akita.lg.jp



秋田県生活環境部男女共同参画課 〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号



## 日本女性会議とは

「日本女性会議」は男女共同参画に関する国内最大の会議として、女性を取り巻く課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進やネットワーク化を図ることを目的に30年以上にわたり全国各地の都市で開催されています。

## 「日本女性会議2016秋田」プログラム

2016年10月28日(金)から30日(日)までの日程で、初日に記念講演、交流会、2日目に分科会、シンポジウム等を県民会館などで開催、最終日は秋田市内にてエクスカーションが行われる予定です。分科会は、女性の活躍、ワーク・ライフ・バランス、地域づくり、子育て、高齢社会、人権、貧困、国際社会などのテーマが予定されています。

大会テーマである「みつめてみとめて あなたと私、多様性(ダイバーシティ)とは?」には様々な思いや考え方の違いを尊重して受け入れ、性別や年齢、職業、国籍、障がいなどをこえて、一人ひとりが安心してありたい姿でいることができる、多様性をみとめる社会をつくるため、いま行動したいという思ひがこめられています。



## 「和崎ハル」を知っていますか?



「日本女性会議2016秋田」のイベントとして開催された第25回秋田市男女共生フォーラム内の『ハルらんらん♪—和崎ハルでございます』ブレトークの様子。管野紀子さん(左)と飯島早苗さん(右)。

婦人参政権行使70周年を迎える2016年、劇団わらび座がミュージカルの題材に選んだのは、「秋田の母」として知られる和崎ハルの人生でした。タイトルは『ハルらんらん♪—和崎ハルでございます』。4月からの公演に先がけて、劇団わらび座制作部長の管野紀子さんに、舞台の見どころについて取材してきました。

**知れば知るほど魅力的! 和崎ハルの人生を舞台化**

秋田で初めての女性代議士・和崎ハルを舞台化するにあたり、脚本家の飯島早苗さんに台本の執筆を依頼した時の最初の反応は「和崎ハルって誰?」。飯島さんは、彼女を調べてくうちに「軍人の妻として、日向ぼっここの人生を歩んでいくつもりでいたのが、そうじゃなくなつたという点が非常に面白く感じた」そうです。和崎ハルが35歳で5人の子どもと娘を抱えて未亡人になったところから、逆転のドラマが始まります。

陶子氏の「働く女性、母として、自分らしく生きることについて」の講演と、夫で東京工業大教授・上田紀行氏の「現代社会を生き抜く知恵について」の講演の後、夫妻によるトークが行われました。

2日目の記念シンポジウムでは、沖陽子岡山大教授をコーディネーターに、モーハウス代表光畠佳氏、東レ経営研究所の渥美由喜氏、倉敷市長の伊東香織氏の3氏をパネリストとして、誰もが輝く働き方についてディスカッションが行われました。



**Info**  
劇団わらび座ミュージカル  
『ハルらんらん♪—和崎ハルでございます』  
[4月16日~スタート]  
会場:たざわこ芸術村 わらび劇場  
仙北市田沢湖卒田字早稻田430  
お問合せ:たざわこ芸術村予約センター  
Tel:0187-44-3939(月~土8:30~17:30)  
HP:<http://www.warabi.jp>

明治18年秋田市生まれ。秋田高等女子学校を卒業後、女子音楽学校に進学。大正10年、夫・和崎豊之と死別後、上京して新しい洋髪技術を学び、大正12年に秋田で最初の美容院を開く。同年、基督教婦人矯風会秋田支部を創立し、婦人解放や婦選運動に関わるようになる。昭和21年、日本女性が初めて参政権を行使した衆議院議員選挙で、10万票の最多得票で当選し、秋田初の女性代議士となる。昭和27年12月、67歳で死去。

**和崎ハル (1885~1952)**  
太正~昭和時代の婦人運動家



日本女性会議2016秋田  
シンボルマーク  
写真家の巨匠、木村伊兵衛の代表作「秋田おばこ」をモチーフとして、様々な姿と秋田らしい素朴で穏やかな空気感を表現しています。

お問い合わせ▶日本女性会議2016秋田実行委員会事務局 〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号(秋田市市民協働・地域分権推進課内)

TEL:018-826-9051 FAX:018-866-2129 Eメール [jwc2016akita@city.akita.akita.jp](mailto:jwc2016akita@city.akita.akita.jp)

日本女性会議 2016 秋田公式ホームページ <http://jwc2016.akita.jp/> 公式ホームページから、フェイスブックで随時更新しています。



**「日本女性会議2015倉敷」(2015.10.9~10.11)**

秋田市長を中心に交流会でPR

閉会式で中村実行委員長が挨拶

竹内氏による講演

# 親父にしかできないことを

ラヴィータな人々

パパ'sサークル横手  
ピーターパン

パパ同士のつながりをつくって気軽に意見交換したり、子どもが楽しめるイベントを企画している「パパ'sサークル横手ピーターパン」。昨年4月に設立されました。

きっかけは、代表の長谷川聖史さん（写真左）が、「ママを休ませて父と子で楽しめるイベントがあれば」とイベントに出掛けたものの、ほとんどが母子向けだったこと。そこで横手市子育て支援コーディネーターの助言を得て、新聞紙上で参加を呼び掛けてスタートさせました。

募集記事を読み初会合に来たのが、代表補佐の林一輝さん（写真右）。看護師で夜勤もある妻と2児をもち、育児をしている他のパパと話してみたいと思ったそうです。二人は「お互いに出会えて幸運だった」と話します。2回目の会合からもう一人加わり、現在3名で活動、それを4名の先輩ママがサポートしています。



## 一緒に悩み解決 パパサークルは新しい風

毎月1回、県南部男女共同参画センターを会場に会合を開き、これまでにバーベキューでのスイカ種飛ばし大会や、「ちびっこわくわくフェスティ

バル」での「段ボール迷路ブース」などを行いました。段ボールを切ったり絵を描いたり、子どもも作るところから一緒に体験。それは大人には作業でも、子どもにとつてはすべて遊び。会の名称についても「お父さんの消えない遊び心を子ども達との触れ合いに（長谷川さん）。自然を使った遊びをするために、林さんはネイチャーゲームリーダーの資格を取ったほどです。

長谷川さんは「悩みを一緒に話し合って解決したり、子どもが何を考えているか理解も深まりました。パパサークルは新しい風。親父にしかできないことがある。来年度はキャンプ協会とのコラボ企画や、県内のパパサークルとの連携による事業を計画しています。気軽に参加してほしい」と話しています。



お問合せ▶パパ'sサークル横手 ピーターパン  
TEL:090-2955-8246 (長谷川さん)

**市町村情報** [湯沢市]

**Q** 昨年11月26日に開催された「女性活躍推進フォーラム」の内容について教えてください。

**A** 元TBSアナウンサーの吉川美代子さんをお迎えし、「女性が働くことは」と題し講演をいたしました後、仕事に役立つコミュニケーションの秘訣を教えていただきま

した。また、女性交流会では、異業種間交流が活発に行われ、新たな女性ネットワークづくりに弾みがつきました。

**A** 第2次計画では、地域活動での男女共同参画の視点の導入や、女性管理職の登用が進んでいないといった点が課題として挙げられます。将来にわたって多様性に富んだ持続可能な社会を実現するためには、女性が活躍する機会を推進していくことが重要です。第3次計画は、女性活躍推進法に基づく市町村推進計画も一体的に策定することとしています。

**Q** 湯沢市で取り組んでいる「男女共同参画計画」について第2次計画の最終年度となっています。これまでの成果やこれから進めたいこうとしている計画について、教えてください。

**A** 第2次計画では、地域活動での男女共同参画の視点の導入や、女性管理職の登用が進んでいないといった点が課題として挙げられます。将来にわたって多様性に富んだ持続可能な社会を実現するためには、女性が活躍する機会を推進していくことが重要です。第3次計画は、女性活躍推進法に基づく市町村推進計画も一体的に策定することとしています。

**Q** 私が育児休業を取得したのは今から10年前です。その頃は育児休業からの復職者向けセミナーなども無かつたのでやはり「仕事を忘れてしまってはいないか」という復職時の不安が一番大きかったです。ただ、当時の私の上司が女性だったため仕事の面でも「子育ての面でも、いろいろとサポートしてください」たのが自分自身の励みになりました。

10年前は結婚や出産などライフイベントを機に退職する女性が多くつたのですが、ここ数年は出産しても仕事を継続する人が増えていると実感しています。それは、企業に両立支援の制度が整い、男性たちの理解も深まっているからだと思います。子育てとの両立を後押ししてくれる上司、同僚、後輩たち、そして家族にとても感謝しています。

**飯澤朋美さん**  
(事務統括部)



仕事と家庭の両立で  
活躍する



## 男女イキイキ! 職場訪問

秋田市にある  
「株式会社 秋田銀行」に  
おじゃまします。

…[イキイキ職場って?]…  
イキイキ職場(=「男女イキイキ職場宣言」事業所)とは、秋田県と協定を結び、女性の能力の活用や仕事と生活の調和を取り組む事業所です。平成28年末現在で、280事業所が宣言しています。県ではウェブサイトやパンフレットでイキイキ職場の取組内容を紹介しています。

秋田銀行は、平成27年4月から女性の活躍推進によって多様性のある組織づくりを目指す、新たなプログラムを立ち上げました。これまでにはなかつた取組とその内容について、経営管理部の塩谷尚光部長代理にお話を伺いました。

## 本来の実力を、引き出していく

秋田銀行では、14年ぶりに実施された人事制度の見直しに伴い、昨春から女性活躍推進に向けた「あきぎん」女性活性生き、応援プログラム」が始動しました。平成27年4月から5年間を第1フェーズとし、指導的立場に占める女性の割合を、管理職層で5%、監督職層で20%まで引き上げる目標を掲げています。

このプログラムの柱となるのは、①管理職登用につながるキャリアアップ支援②女性の継続就労③意識・風土の変革の3つです。これまで実力がありながらも能力を十分に發揮させられていなかった層といえる女性に対して、キャリアアップを目指す障害となっていた要素を取り除き、性別に関係なく機会を平等にしていくこと、多様性のある組織づくり、競争力を高め、銀行として持続的な成長を実現したいと考えています。

今後このセミナーは、半年に1回のペースで開催を継続させていきます。次回からは、参加する育児休業取得者が所属する店舗の支店長も同席し、意見交換を行う予定です。男性も積極的に関わり、女性が気兼ねなく育児休業をとれる環境を整えていきたいです。

### ▶Info

株式会社 秋田銀行

秋田市山王三丁目2番1号

Tel:018-863-1212(代表)

秋田銀行

検索▶

HP:<http://www.akita-bank.co.jp/>